

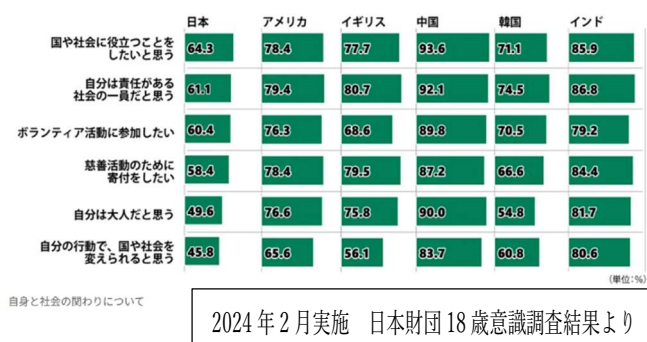
 昭和46年開校 平成25年CS指定	野火止小だより 学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくまい子 地域を愛する子 野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです	めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校- 10月号 令和7年9月30日 新座市立野火止小学校 児童数542名・学級数21学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211	10月の生活目標 協力して行事に 取り組もう ・運動会に向けて ・ゆとりを持って生活しよう
--	---	--	---

神無月 学びに向かう力をのばす

校長 丹代 円

10月のお話朝会の内容です。

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGs。世界全体でその達成に向けて取組が進められています。国などの大きな枠組みでの取組だけでなく、私たち一人ひとりがその意義を理解し取組を進めていく必要があります。ところが、このグラフを見てください。



これは、6つの国の18歳を対象に実施されたアンケートの結果です。自分の行動で国や社会を変えられると思うと回答した人が45.8%など、他国の若者に比べ日本の若者の自己肯定感や自己効力感が低い実態が数字にも表れている、とされています。皆さんにはいいところもできることもたくさんあります。その力をさらに伸ばすために、野火止小学校では昨年度から「単元内自由進度学習」に取り組んでいます。学習する内容を理解して問いを持ち、自分で学習計画を立て、ひとりでじっくり考えたり、誰かと意見を出し合ったり、納得するまで何度も実験したりしながら自己選択を繰り返し、主体的に学びを深めていく学習です。教科や内容、学び方の得意・不得意は人それぞれです。自分にあった時間の使い方や学び方、学ぶ順序や問いを自分で選び解決することを通して、誰かにしてもらうのではなく、自分で解決する力をつけ、学びに

向かう力をのばし、達成感を味わうことで、社会を自分の力で変えられると考えられる大人に成長してほしいと願っています。

(ここで紹介した調査を2019年までさかのぼると、「自分の行動で、国や社会を変えられる」と回答した人は18.3%でした。この数年で、若者の意識が大きく変化してきていると感じます。教育が変われば人の意識も変わるということを信じ、日々の学習をより質の高いものに変革してまいります。)

6年生の単元内自由進度学習の様子(HPより)

9月24日(水)5時間目。6-3は国語と理科の単元内自由進度学習を行っています。この時間は校内研究の研究授業ということで、教師がみんなで授業を参観し、児童の学びを見取っています。国語では宮沢賢治の生涯をまとめた資料「イーハトーブの夢」をまとめ、宮沢賢治の人生と作品にかけた思いを想像しながら「やまなし」を読み解いています。廊下の資料やインターネット上の資料なども使いながら言葉一つ一つにどのような思いが込められているのかを自分で、対話を通して考えています。理科では「てこ」について、実験機を使いながら左右のバランスが取れるときの法則を見出したり、身近な道具の「てこ」について、資料を基に考え、実物を操作しながら実感し理解したり、お相撲さんと女の子がバランスよく乗れるシーソーの長さを計算で求めたり。自分の課題を明確にし、課題解決のために試行錯誤しています。



<https://e-nobitome-c-niiza.edumap.jp/>

学校HPを毎日更新しています。

